

# MHCテトラマー作製用試薬 Flex-T™

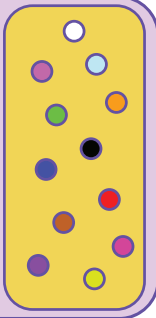
目的のペプチドでMHCテトラマーを作製しよう

ご希望に応じて、ペプチドを結合させたマウスアリル作製のご相談も承ります。



1細胞解析に興味がありますか？

ストレプトアビジン標識オリゴヌクレオチド（蛍光標識あり、または蛍光標識無し）もご用意しています。



製品に関するお問い合わせはこちら：[supportjp@biolegend.com](mailto:supportjp@biolegend.com)

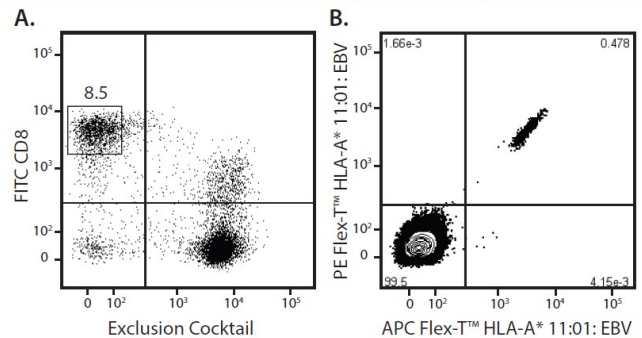
BioLegendの製品群に抗原特異的T細胞を研究するための試薬が加わりました。Flex-T™は主要組織適合遺伝子複合体（MHC）テトラマーを作製するための試薬です。UVにより不安定となるペプチドが予め結合しておりUV照射により目的のペプチドと置換することが可能です。ペプチド置換効率は簡単なELISAでモニターすることができます。

## Flex-T™ テクノロジーの特徴

- ・ 柔軟にペプチド置換できる
- ・ 2色の組み合わせで解析可能
- ・ ハイスループットスクリーニングが可能
- ・ 高い特異性
- ・ 使いやすい
- ・ お手頃な価格

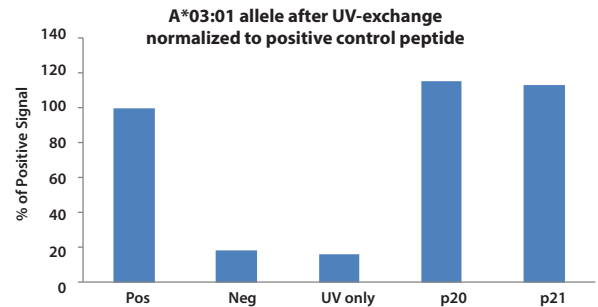
Class I Allele Biotinylated Monomer	サイズ (μg)	製品番号
Flex-T™ HLA-A*01:01 Monomer UVX	50	280001
Flex-T™ HLA-A*02:01 Monomer UVX	50   200	280003   280004
Flex-T™ HLA-A*03:01 Monomer UVX	50	280005
Flex-T™ HLA-A*11:01 Monomer UVX	50	280007
Flex-T™ HLA-B*07:02 Monomer UVX	50	280009
Flex-T™ HLA-B*08:01 Monomer UVX	50	280011

関連製品	サイズ (μg)	製品番号
Flex-T™ HLA Class I ELISA Control	20	280301
Purified Streptavidin	250	280302
HRP anti-human β 2-microglobulin	50	280303

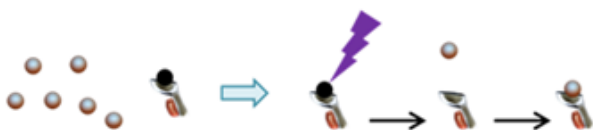


アッセイの解像度と特異性を高めるために、同一アリル/ペプチドの組み合わせに対して2種類の異なる蛍光色素を組み合わせることを推奨します。A) FSC vs SSCプロットでリンパ球ゲート内に含まれており7-AAD陰性である細胞集団の、FITC-anti-CD8aおよびExclusion cocktail (Alexa Fluor® 700 anti-CD4, CD19, CD14, CD16を含む) による染色結果を示しています。CD8+T細胞にゲートを設定しました。B) 前述のようにゲートを設定し、抗原特異的CD8+T細胞をPEおよびAPC標識したFlex-T™で検出しました。EBVペプチド (IVTDFSVIK) を結合させたHLA-A\*11:01 Flex-T™を用いました。

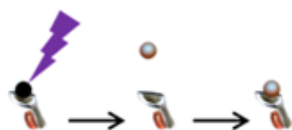
詳細はこちら：[biolegend.com/flex-t](http://biolegend.com/flex-t)



棒グラフはHLA-A\*03:01アリルのペプチド置換効率を示しています。Flex-T™モノマーをポジティブコントロールペプチド (Pos)、ネガティブコントロールペプチド (Neg)、p20 (EBV RLRAEAQVK)およびp21 (EBV RVRAYTYSK) ペプチドの存在下、あるいはペプチドの非存在下 (UV only) でUVを照射しました。ポジティブコントロールウエルの値を用いてELISAのシグナルを正規化しました。



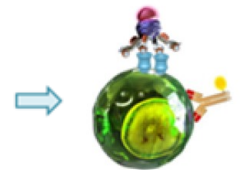
目的のペプチドとFlex-T™モノマー (UVで分解されるペプチドが結合している) を混合します



UV照射により、結合していたペプチドが分解され、目的のペプチドと置換されます



ペプチド置換したモノマーと蛍光標識ストレプトアビジンを混合し、テトラマーを作製します



抗原特異的CD8+ T細胞を同定します



[biolegend.com](http://biolegend.com)  
07-0113-031

輸入販売元



Digital Biology®

トミーデジタルバイオロジー株式会社

〒112-0002 東京都文京区小石川1-1-17 日本生命春日駅前ビル3階  
email: [info\\_ap@digital-biology.co.jp](mailto:info_ap@digital-biology.co.jp) phone: 03-6240-0843